



埼玉県SDGs官民連携プラットフォーム

第5回シンポジウム





～事務局からのお願い～

- 受付でお渡しした座席番号とお座席に誤りがなければ、今一度御確認ください。
- 会場内ではマスクを着用のうえ、極力会話をお控えください。





<第5回シンポジウム 次第>

1. 基調講演

2. パネルディスカッション

3. 埼玉県からのお知らせ





埼玉県知事

お お の も と ひ ろ

大野 元裕

<動画メッセージ>





1. 基調講演

はすみ のりゆき

講師 蓮見孝之 様

テーマ 「日常にSDGsを溶かす
～地球を笑顔にする取組～」





はすみ のりゆき

講師 TBSアナウンサー 蓮見孝之氏



さいたま市出身、現・さいたま市立浦和高校卒

さいたま市「未来(みら)くる先生」として活動中

TBS知育教育プロジェクト委員

TBSのSDGsキャンペーン「地球を笑顔にするWeek」に参加

イクメンオブザイヤー2022受賞



埼玉県SDGs官民連携プラットフォーム

第5回シンポジウム

『日常にSDGsを溶かす～地球を笑顔にする取組～』

蓮見孝之／TBSアナウンサー



- **さいたま市立浦和高校**→法政大学→2004年TBS入社
- TBS知育教育プロジェクト委員として活動
- 2015年保育士資格取得
- イクメンオブザイヤー2022受賞
- **さいたま市「夢工房 未来くる先生 ふれ愛推進事業」** 社会人講師
- TBSラジオ『蓮見孝之まとめて！土曜日』内で『まとめて！埼玉応援団』を放送（～'21）





地球を笑顔にするために

TBS ができること

SDGs × 番組 × SNS

TBS系SDGsプロジェクト『地球を笑顔にするWEEK』

2020年11月スタート。テレビ・ラジオ・BS・配信・イベント・SNSなどで、集中してSDGsについて発信する1週間。SDGs達成の目標年である2030年まで続けていく

2022年5月2日～8日 第4弾

2022年10月31日～11月6日 第5弾



ポイント① 集中的に、あらゆる番組でSDGsを扱う

番組	4月26日 月	4月27日 火	4月28日 水	4月29日 木	4月30日 金	5月1日 土	5月2日 日	5月3日 月	5月4日 火	5月5日 水
あさチャン!	溶ける木材自由に成形できる技術 SDGs: 9, 12	酸から酸を作る「BRING」 SDGs: 12	白神こだま酵母 卵を使わないパン作り SDGs: 9, 12	エコ可変いすニーカー SDGs: 12	竹由来の大ヒット爽剤 SDGs: 15, 12	【まるサテ】 廃棄食品をフルコースに SDGs: 13, 12	【サンデーモーニング】 温室効果ガス削減目標について SDGs: 13	天才キッズのSDG: な英明節 SDGs: 11, 12	深海魚直送便 SDGs: 11, 14	空気を水を作る最新技術 SDGs: 6, 7, 9
ラヴィット!	SDGsクイズ&SDGsなグッズの紹介 SDGs: 1, 12	SDGsクイズ&SDGsなグッズの紹介 SDGs: 1, 12	SDGsクイズ&SDGsなグッズの紹介 SDGs: 1, 12	SDGsクイズ&SDGsなグッズの紹介 SDGs: 1, 12	SDGsクイズ&SDGsなグッズの紹介 SDGs: 1, 12	【東京VICTORY】 スポーツ界のSDGs SDGs: 3, 12	【サンデージャポン】 ナスナナプルキヤンプ SDGs: 13, 12	SDGsクイズ&SDGsなグッズの紹介 SDGs: 1, 12	SDGsクイズ&SDGsなグッズの紹介 SDGs: 1, 12	SDGsクイズ&SDGsなグッズの紹介 SDGs: 1, 12
JNNニュース (昼)	二酸化炭素を資源に SDGs: 8, 13	竹から出来たTシャツ SDGs: 12, 15	シェフが魚料理 SDGs: 14, 12	廃棄漁網を新たな製法に SDGs: 14, 12	同性親と家族の形 SDGs: 10, 5	【サタデープラス】 SDGs取り組む企業「ロゴス」 SDGs: 15	【アッコにおまかせ!】 フードロス削減につながる「SDGアプリ」 SDGs: 12	中国スマート高齢施設 SDGs: 9, 11	ウニ復活にレタスを SDGs: 12, 14	子ども貧困 in NY SDGs: 1
ひるおび! (午後)	こんなこともSDGs? SDGsの基礎知識 SDGs: 4, 12	フードロス削減へきょうからできること SDGs: 12, 2	海洋プラゴミ問題! 学生が国の意識を変えた SDGs: 14, 12	廃棄するお米が「プラスチック」に变身 SDGs: 13, 12	廃棄食用油由来のバイオ燃料を地域発展に活用 SDGs: 7, 14	【王様のブランチ】 SDGsグルメ館 SDGs: 16, 12	SDGs: 12, 6	電気自動車でゼロエミッション社会の実現 SDGs: 11, 13	プラスチックごみ削減! 飲料ペットボトル進化 SDGs: 13, 12	日本で生まれ「ジェンダー平等」何が出来る? SDGs: 5, 10
Nスタ (5時台)	焼肉店の500円フルコース SDGs: 12	環境に優しいランドセル生産 SDGs: 13, 12	夫を連れた男性×ホラン千秋 SDGs: 10, 5	KEAの家具作り SDGs: 13, 12	リーグ名古屋SDGs: フードドライブ SDGs: 3, 12	【中日クラブ】 エコバッグ配布やジュニアレッスン SDGs: 4, 3	【所さん】 環境にやさしい最新価値観 SDGs: 12, 15	ソーラービニールハウスなどSDGs特集 SDGs: 15, 12	家庭の脳プラスチック SDGs: 13, 12	焼肉外トマトを食品料理に SDGs: 13, 12
Nスタ (ネット)	三井ヘルステック SDGs: 3, 9	生理の貧困 SDGs: 1, 5	水平リサイクル SDGs: 9, 12	先端技術と未来の食 SDGs: 9, 12	障害者がデザインした「シブヤフォント」 SDGs: 10, 12	【報道特集】 ジェンダーギャップ SDGs: 5, 10	【日曜Nスタ】 アカモクが救世主 SDGs: 14	AIとSDGs SDGs: 4, 9	兼福と野菜工場 一度に SDGs: 16, 9	トランスジェンダー小学生 SDGs: 10, 5
GP	【富陸少年】 「あはれる山を賣う」 荒れた山を復活 SDGs: 13, 15	【マツコの知らない世界】 動物園の世界 動物との共存について 福島の恐れのある動物を守るための大切なことを扱った SDGs: 13, 15	【実次王×SDGs】 特選 17期でSDGsの全てが分かる! キャンペーン大使&アナンサーが集結 東大王チームと、伊沢 野原のSDGsクイズで対決 SDGs: 13, 15	【プレバト!】 SDGsをテーマにした料理 縁起物家電スペシャル! ごみの分別をテーマに縁起作り SDGs: 13	【びったんこ】 水素バスSORAは、水素で電気を発生させて走るバス 排出するのは水蒸気のみで、走行音も静か 環境に優しいバス SDGs: 13	【バレーボール女子】 選手やチームの取り組み紹介 SDGs: 10, 5	【つぶねい店】 香川県の昆虫ブランド 山の環境 SDGs: 4, 15	【富陸少年】 「あはれる山を賣う」 山の環境 SDGs: 13, 15	【オトラクション】 廃棄品を使った道路で音楽祭 SDGs: 12, 10	【世界くらべてみたら】 世界の小学校をくらべて ネット環境がなく教育機会が広がるフィリピンの小学生... なくなってしまうかもしれないものを比較 海抜の危険にあるインドの村 SDGs: 13, 15
NEWS 23	アップサイクル SDGs: 12	衣類の大量廃棄をゼロにする取り組み SDGs: 13, 12	中国イカ密漁基地の今とSDG SDGs: 14	黒柳徹子さんとSDG SDGs: 16, 1	小学生の性教育 SDGs: 5, 4	【さまろし】 合助犬のサポート SDGs: 10, 9	【5才】 キソクの空書紙 SDGs: 3, 10	農田増産と英園風力発電 SDGs: 13, 7	ウユニ塩湖と観光地 SDGs: 6, 9	特別養子縁組 SDGs: 17, 5

◎ 第2弾では10日間で計36番組、89の企画を放送 総放送時間は24時間超!

<課題>

◎扱うテーマがどうしても偏りがちになってしまう (目標12「つくる責任、つかう責任」などはテレビで扱いやすい)



回を追うごとにスタッフの理解度が増し、扱うテーマも多岐にわたるようになってきた。

ポイント② 報道・情報番組だけでなくバラエティー番組でも展開し、より幅広い視聴者層に届ける

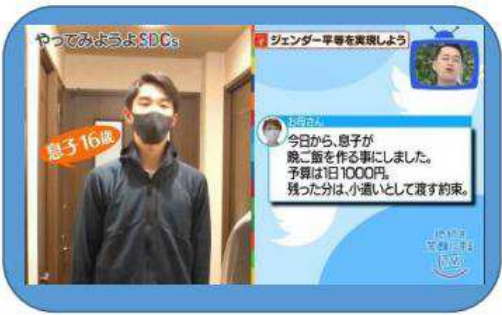
ゴールデン 第2弾『東大王SDGsスペシャル』第3弾『東大王・世界くらべてみたら 合体4時間スペシャル』
大使5名+17人のアナウンサーが東大王メンバーとSDGs問題で対決。



深掘り

事前特番『やってみようよ、SDGs 地球を笑顔にするTV』

SDGsを深掘りする特番 第2弾「ジェンダー平等」「つくる責任つかう責任」 第3弾「地球温暖化」「海&緑の豊かさを守ろう」



ポイント③ キャンペーン大使、番組出演者の「私もやってみた」で、
視聴者にとってキャンペーンをより身近に

名物となった「井戸端会議風」大使SPOTを**集中投下**（地上波 計68回放送、Tver 約160万imp）



横断企画「私のSDGs」**20番組**から**60名**が参加

アナウンサー**17人**が SDGsの**17目標**を担当



アッコにおまかせ
×和田アキ子



news23×小川彩佳



宇賀神メグ アナ
《貧困をなくそう》



井上貴博 アナ
《住み続けられるまちづくりを》

2020年11月～

TBS系SDGsプロジェクト『地球を笑顔にするWEEK』

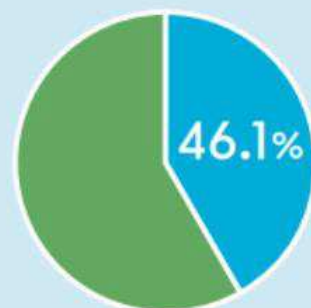
TBS

ウィークを2回以上視聴した人の9割以上がSDGsについて何か「やってみた」「やってみたい」と回答。非視聴者の倍近く！

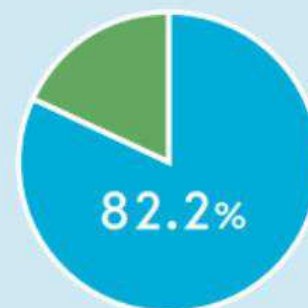


「地球を笑顔にするWEEK」第4弾 視聴効果調査 (2022年5月)

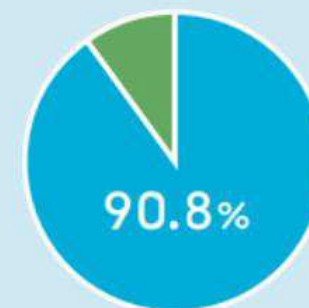
■ SDGsのために行動を起こした、起こしたい



非視聴者



視聴回数 1回



視聴回数 2回以上

ビデオリサーチによる視聴効果調査 (2022年5月)

SDGsの“自分ごと化”に貢献！



地球を笑顔にするために
TBS ができること

SDGs × 笑顔にする広場





「子ども兵士」を題材にした紙芝居
現地取材した記者が紙芝居にしました

子どもたちは
読み聞かせのほか
アフリカ布を使った
ワークショップも体験

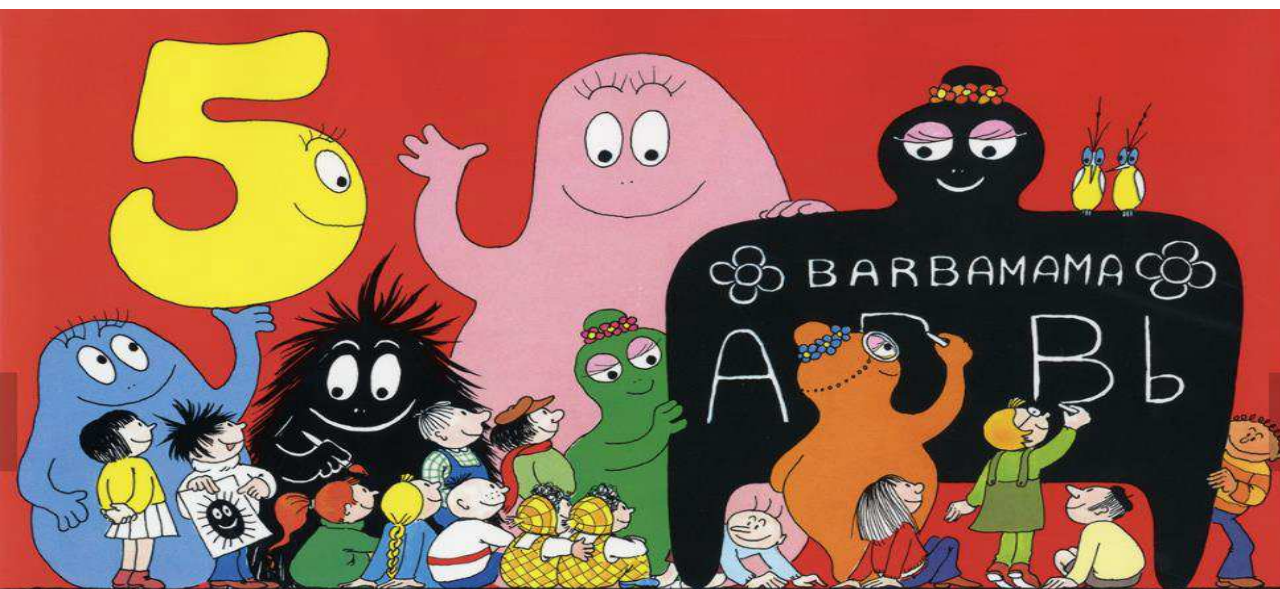


きょうから おまえは ^{へいし}りっぱな子ども兵士だ

「バーバパパ」のおはなしで
SDGsを考える読み聞かせ会を開催



広場には
バーバパパ号が〜！！
記念の撮影エリアに（笑）



バーバパパのがっこう

アネット・チソン／タラス・テイラー さく やました はるお やく





これまでに再生可能エネルギーを導入した TBSグループの施設

2018年12月 TBSラジオ戸田送信所

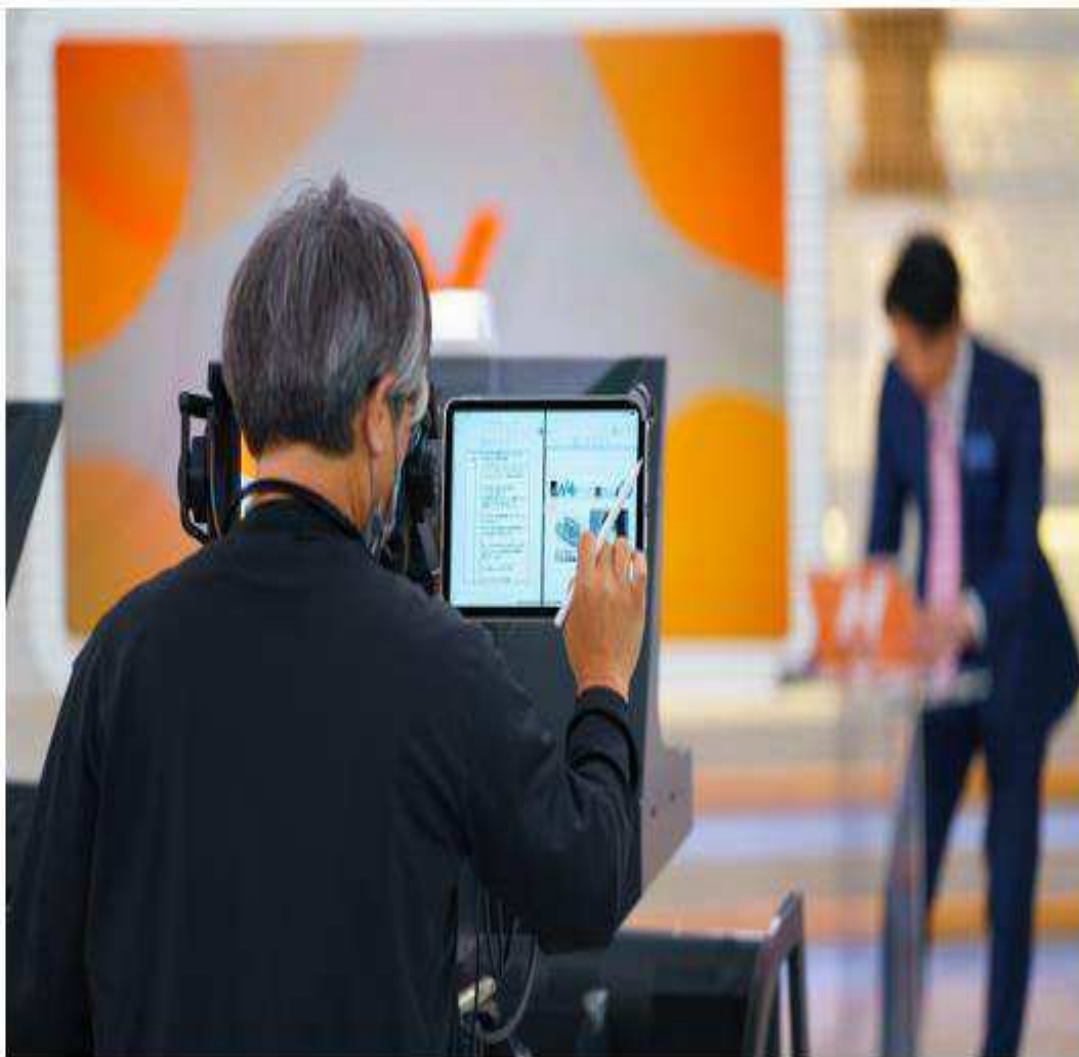
2019年10月 TBS赤坂ACTシアター、赤坂サカス広場、
赤坂BLITZ

2021年度 緑山スタジオ

いずれも各設備で使用する電力の100%を再生可能エネルギー化



リユースの一例:ドラマ「A LIFE ~愛しき人~」(2017年)で作成した手術室をユニット化し、その後の「コウノドリ(第2シリーズ)」などでも引き続き使用



「Nスタ」におけるペーパーレスな番組進行。アナウンサーなどの出演者もタブレットを持ち生放送を行う

[YouTubeチャンネル「どうぶつ奇想天外/ WakuWaku」▶](#)



メディア&コンテンツ企業であるTBSが一番得意とするSDGsの目標は？

17 パートナーシップで
目標を達成しよう



産（民間企業）、学（学校・研究機関）、
官（国・地方自治体）、民（地域住民・NPO）をつなぎ、
“社会を動かす起点となる”パートナーシップを醸成する



TBSは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています



TBS系SDGsプロジェクト

皆さんと一緒に「地球を笑顔にする」取り組みを続けていきます！



1. 基調講演

かのうさやか

蓮見孝之 × 加納沙也香

(TBSアナウンサー)

(TBSプロデューサー:担当番組ひるおび)



出前授業
こどもたちが“直球質問”

特別
文庫に学ぶ
WEEK
2022年

今日2日 東京・品川区
齊藤中学校・高等学校



高校2年生

それがまさに一時期すごく言われた
「村度」って言葉です

東京大学大学院 総合文化研究科 准教授
斎藤 幸平氏

再生 00

4:11 / 2:07

0 0 0 0 0

ウクライナへの軍事侵攻 日本の子どもたちと考える

地球を
笑顔にする
WEEK
2022春

ウクライナ侵攻

ひるおび出前授業

「軍事」「哲学」の専門家に 子どもたち「地球質問」

16



両校中学校・高等学校
SDGs部
中学1年生～高校2年生

質問①

どうして
当時の人は
お国のために
戦ったのか



答え

小学5年生で
命を捧げる覚悟
自由に発言も
書くこともできなかった

「戦争はいけない」と
声を上げていく
ことが大切





2. パネルディスカッション

<ファシリテーター>

はすみ のりゆき
蓮見 孝之 様 (TBSアナウンサー)

<パネラー>

くりた みわこ
栗田 美和子 様 (株式会社デリモ 代表取締役社長)

そのだ たかふみ
園田 孝文 様 (埼玉りそな銀行経営管理部 サステナビリティ推進室長)

おの
小野 まり 様 (NPO法人埼玉ハンノウ大学 学長)

すずき けんいち
鈴木 健一 (埼玉県企画財政部 計画調整課長)



株式会社 デリモ 紹介



企業内保育園
2009年4月開園



(株)栗田製麺所
(株)クリタエムデリカ
1948年9月創業



企業主導型保育園
2022年8月開園



アジアイノベーション協同組合
2013年開業



シェアダイニングサルーテ
2015年9月開業



2022年2月社名変更



特例子会社
2018年6月

デリモSDGs 取組み事例



特例子会社株式会社スマートFun

(2018年5月22日設立)

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会に寄付

(2019年、2020年、2021年実施)



地域清掃活動を実施 (2017年からスタート)



子ども食堂支援 (2020年よりシェアダイニングサルーテにて)

フードパントリーに食材寄付 (2020年実績6.4 t)








消費期限の延長し食品ロスの削減 (2018年より)

環境配慮容器使用ペット容器

食品由来容器・植物由来インク (2018年からスタート)

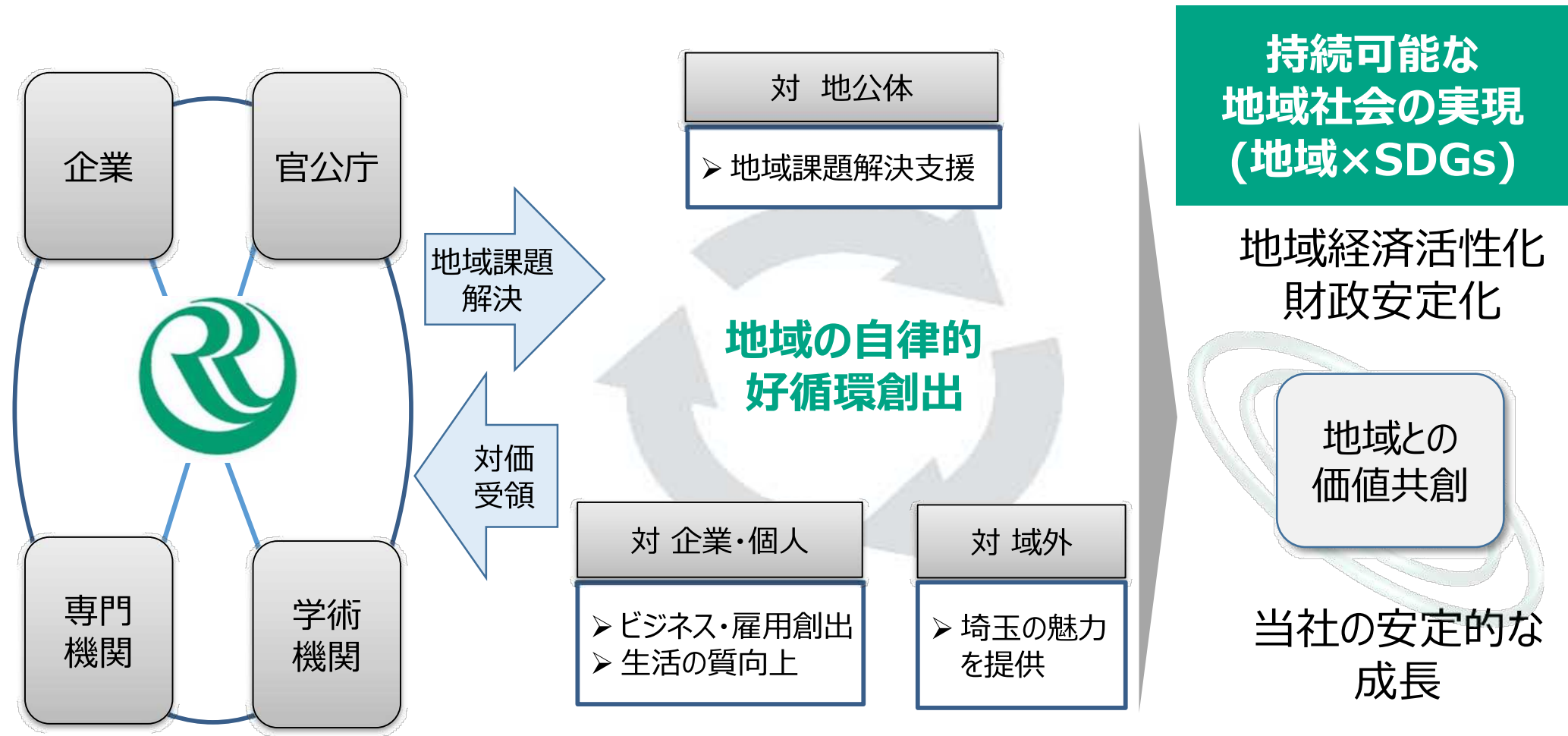
デリモSDGS2025年までの目標

目標	 <p>4 質の高い教育を みんなに</p>	2025年までに会社が推奨、推薦する資格者社員数を20%上げます。 現状は44.7%（1人が複数を取得しても1人でカウント）
目標	 <p>5 ジェンダー平等を 実現しよう</p>	技術を導入して2025年までに社内業務で 女性配置が出来ない仕事を0にします。
目標	 <p>8 働きがいも 経済成長も</p>	2025年までに新卒入社者を毎年4名以上入社する体制にする。 スマートFunは新工場で総務の共有場所の清掃を 業務範囲に出来る体制にします。 2025年までに社員・技能実習生・特定技能生・ファミリー社員の 外国国籍者にそれぞれの処遇で技術の向上の場を与えます。
目標	 <p>9 産業と技術革新の 基盤をつくろう</p>	ディスカッションのアジェンタを作り効率的に行い、生み出された 時間を利用して、社内と地域に企業として新しい取組みを行います。 2025年には新規地域事業を運営します。
目標	 <p>12 つくる責任 つかう責任</p>	2021年度中に食品ロスの現状把握をして2030年までに 30%の削減をします。（分母設定を行い現状数値把握を行い取組します） 2025年までにリサイクル率を10%上げます。

- 金融サービスを通じて、活力あふれる地域社会の実現に貢献していくため、優先的に取り組むべき環境・社会課題を特定し（4つのテーマ）、その取組方針を6つのコミットメントにまとめたもの
- 2018年11月に策定（「方向性」を明確化）

テーマ	SDGs	コミットメント
地域	<p>地域経済の活性化</p> 	<p>1-1 環境・社会課題をテーマとした建設的な対話等により、お客さまとともに持続可能な社会の実現を目指します。</p> <p>1-2 企業のスタートアップ支援や成長支援、社会インフラの効率運営のサポート等を通じて、地域経済の活性化、暮らしやすい街づくりに貢献します。</p> <p>1-3 誰もがいつでもどこでも簡単に利用できる、先進的な金融サービスの提供を通じて、社会や暮らしの利便性向上に貢献します。</p>
少子 高齢化	<p>少子・高齢化に起因する将来不安の解消</p> 	<p>2-1 金融コンサルティング、金融経済教育等の金融リテラシー向上の取り組みを通じて、将来に向けた資産の形成、承継をサポートし、生涯にわたる生活の質の向上に貢献します。</p>
環境	<p>地球温暖化・気候変動への対応</p> 	<p>3-1 再生可能エネルギーの利用促進、温室効果ガス排出量の削減等、社会全体の環境負荷低減に積極的に取り組み、低炭素・循環型社会の実現を目指します。</p>
人権	<p>ダイバーシティ&インクルージョン</p> 	<p>4-1 人権や多様性を尊重し、誰もが仕事も生活も充実させ自分らしく活躍できる社会づくりに貢献します。</p>

- 金融機関がハブ機能を発揮することで、地域の自律的好循環を創出し、「持続可能な地域社会づくり」と「当社の持続的な成長」を両立することを目指します



“日本でいちばん暮らしたい街”を目指して 都会で働き、田舎で暮らすニッポンのクオリティ・オブ・ライフを創造する

新たな生涯学習&シティプロモーション事業

あなたと一緒に、まちをつくる、未来をつくる



- ・ハンノウ大学とは？
- ・お知らせ
- ・授業案内
- ・参加方法
- ・お問い合わせ
- ・学生登録
- ・学生登録規約
- ・プライバシーポリシー
- ・NPO法人概要
- ・ハンノウ大学Facebook
- ・ハンノウ大学Twitter
- ・ハンノウ大学Instagram

ハンノウ大学で学んだ人：**622**人

ハンノウ大学での授業数：**101**

ハンノウ大学の学生登録数：**434**人



私たちは埼玉県SDGsパートナーです



埼玉県
ONE TEAM SAITAMA
SDGsパートナー

「学びを通じて人と街や地域をつなぎ未来を【共に創る】地域共創プラットフォームを目指すこと」
に基づき行動し、地域社会の発展に貢献します

ハノウ大学発案のきっかけは、英国移住から16年ぶりに飯能に帰ってきた小野まりと、2006年に渋谷区
 の地域活性化のために創設された「シブヤ大学」の学
 長、左京泰明氏の出会いによって誕生しました。



SHIBUYA UNIVERSITY NETWORK

シブヤ大学



英国文化や暮らしを紹介した小野まりの主な著書



埼玉ハンノウ大学のSDGs事業とは？

取組みの特徴



飯能市内を大学のキャンパスとして見立て

イベントを「授業」とすることで

参加者の知的好奇心を刺激し

文化的・教育的にも意識が高く、幅広い年齢層が

参加しやすい事業であると同時に

地元観光協会や地域振興関係団体がターゲットとしたい

生産年齢層にもスマートなイメージで参加してもらえる



埼玉県SDGsプラットフォーム検討部会
での出会いから生まれた

リバサポ応援事業



西川材 de イカダ作りと
はじめての川釣り体験

水辺空間及び都市公園等の
持続可能な利活用に関する
検討部会での提案



公益財団法人
日本釣振興会
Japan Sportfishing Foundation

埼玉県支部





里山や平地林などの自然環境
の保全に関する検討部会での提案



次世代継承を目指した欧州式保全活動と
地域活性化活動

西川広域森林組合
飯能市林業センター



手ぶらで林業&薪割り体験“森林ワーキングホリデー”



緑溢れる名栗の里山で、林業体験しませんか？林業体験は森の保全。森は川や海へと繋がり、未来へ美しい自然を残すこととなります。これまで経験したことのない自然の醍醐味が味わえます。ランチは民家をリノベした可愛いお店で「ちょっと田舎暮らし」の体験談を聞きながら。午後は薪割り体験&薪ストーブdeおやつの盛り沢山の1日です。

<スケジュール>

10:00 自己紹介・ブリーフィング、森へ出発⇒11:00 林業（残林搬出）体験⇒12:30 民家をリノベーションしたレストランでランチ・「都会で働き、田舎で暮らす」体験者と意見交換⇒14:00 薪割り体験&薪ストーブでティーブレイク⇒15:30 終了・解散

森林づくり推進課とエコツアー推進課が共に関わる
新たな取り組みとして、森林整備をエコツアー化する。
モニターツアー、実証ケースとしてR4年11月より開始。



森林ワーキングホリデーの企業マッチング
株式会社エイチ・アイ・エス様の埼玉県西部地域における
ワーケーション・促進事業に採用決定。11月に開催予定。

1 貧困をなくそう



3 すべての人に健康と福祉を



5 ジェンダー平等を実現しよう



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



2 飢餓をゼロに



4 質の高い教育をみんなに



6 安全な水とトイレを世界中に



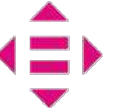
8 働きがいも経済成長も



17 パートナーシップで目標を達成しよう



10 人や国の不平等をなくそう



埼玉県におけるSDGsの推進について

15 陸の豊かさも守ろう



12 つくる責任つかう責任



16 平和と公正をすべての人に



埼玉県企画財政部計画調整課

14 海の豊かさを守ろう



13 気候変動に具体的な対策を



11 住み続けられるまちづくりを



埼玉県におけるSDGsの取り組み

県民や企業、NPO、大学、金融機関、各種団体など多様なステークホルダーとの協働を通じ、ワンチーム埼玉でSDGsを推進

企業・団体等

取組へのサポートを充実

理解促進

企業・団体等のSDGs活動の進め方に関するセミナーの開催等

取組支援

企業・団体等の環境・社会・経済の三側面の取組支援

登録

SDGsに取り組む企業・団体等を登録する埼玉県SDGsパートナー制度



県民レベルの参加促進

- ・アプリ「エスキューブ」の開発・普及
- ・「エスキューブ」を通じた情報提供
- ・学校・イベント等による意識醸成

県民

埼玉県SDGs
官民連携
プラットフォーム

- ・官民連携の促進
- ・シンポジウム等の開催
- ・分科会による検討

市町村

連携して全県展開
先進的SDGs事業への支援

埼玉県

部局横断で推進

- ・埼玉県SDGs庁内推進本部での展開
- ・全施策を貫く横断的な視点として5か年計画に反映
- ・SDGsに取り組む企業への新たな支援策を検討



2. パネルディスカッション

<トークテーマ>

「一人ひとりに対するSDGsの浸透のさせ方」





3. 埼玉県からのお知らせ

- 分科会（検討部会）について
- 埼玉県SDGsパートナー登録制度について
- 埼玉版SDGs推進アプリ『エスキューブ』について





埼玉県SDGs官民連携プラットフォーム 分科会(検討部会)参加者募集のお知らせ

- 埼玉県SDGs官民連携プラットフォームでは、特定分野のテーマを会員間で検討する「分科会(検討部会)」を設置しています。
会員の皆様の参加をお待ちしています。

【テーマ】

1 「埼玉の豊かな水とみどりを守り育む分科会」

- (1)水辺空間の持続可能な利活用及び環境課題解決に向けた検討部会
- (2)次世代につなぐ都市公園検討部会
- (3)里山や平地林などの自然環境の保全に関する検討部会
- (4)プラスチック資源の循環利用促進に関する検討部会

2 「未来を創る人材への投資」分科会

- (1)自ら課題を発見し解決する能力の育成に関する検討部会

3 「フードロス削減分科会」

お申込み方法などの詳しい情報はコチラから

https://www.pref.saitama.lg.jp/a0102/sdgs_platform_section-meeting.html

埼玉県SDGsパートナー登録制度のお知らせ

- 「埼玉県SDGsパートナー」とは、SDGsに自ら取り組み、埼玉県と連携してSDGsを普及する企業・団体等です。

【登録要件】 ※ 申請時期は年3回(次回は12月～2月上旬を予定)

- 県内に本社・事業所等を有する企業・団体
- 環境・社会・経済の3側面で取組・指標を設定
- SDGs達成に向けて具体的に取り組んでいる

【登録特典】

- 登録証の付与、専用ロゴマークの使用
- 県内金融機関が金利優遇商品を用意

【会員数】

860者(R4.10.31現在)



SDGsパートナーロゴ

埼玉版SDGs推進アプリ『エスキューブ』 ダウンロードのお願い

動画で学ぶ

1～2分程度のアニメ動画で
SDGsを手軽に学べます



テキストで学ぶ

SDGsに関連する情報を
自分のペースで学べます

SDGsを簡単にいうと？

2016年～2030年までの15年間で世界が達成すべきゴールを表したものです。

17の目標と**169**のターゲットで構成されています。



ポイント付与対象メニュー

	毎日SDGsチェック	10P
	SDGsクイズ	10P
	動画を見る	10P
	コラムを読む	30P
	イベントに参加する	50P
	アンケートに答える	50P～
	アプリを紹介する	10P～

- ▶ 動画視聴やクイズでアプリ内ポイントを付与
- ▶ 貯めたポイントで景品が当たる抽選に参加
- ▶ プラットフォーム会員が実施するイベント情報も告知



御来場ありがとうございました

- お忘れ物がないうよう、座席やお足元周辺など、身の回りを再度ご確認のうえお帰りください。
- アンケート用紙（指定座席番号裏面）は受付に設置したボックスにお入れください。

